

この春から「郷土資料館だより」を季節ごとに発行します。展示のご案内や資料紹介に加え、町のみなさんへの資料提供のお願いや館の活動の様子もお伝えします。資料館をより身近に感じていただければ幸いです。

企画展情報

特集展示・夏季企画展情報

特集展示①

「高浜の石ものがたり」

会期：4月6日
～6月29日

会場：郷土資料館
第1展示室

日引石をはじめとする高浜各所でみられる石造物を紹介しています。



日引石製狛犬（館蔵）

夏季企画展

「澤村大学助吉重

－若狭逸見氏を支えた武将－

会期：7月19日
～8月23日

会場：郷土資料館2階多目的ホール

逸見昌経の家臣であり、丹後細川氏にも使えた吉重の生涯に迫ります。



澤村大学吉重像（館蔵）

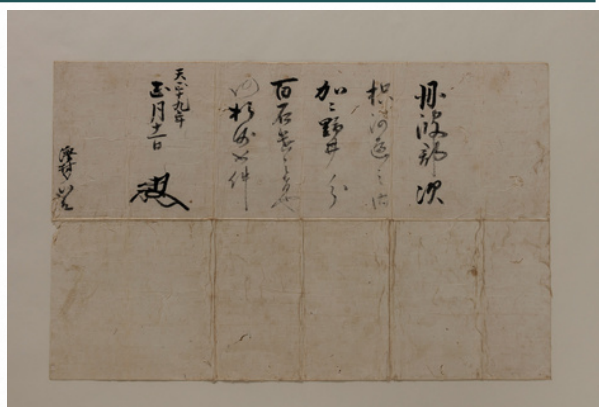
資料紹介

郷土資料館おすすめ資料

「天正19年細川忠興知行宛行状」

夏季企画展展示予定資料から1点を紹介します。本史料は細川忠興から澤村大学に宛てて発給された文書です。内容から大学が周枳という地域に100石の所領を得ていたことが分かります。大学は細川氏に従い熊本に移ったことが知られてはいますが、それ以前の活動についてはほとんど知られていません。丹後時代の大学の足跡を知る上で貴重な史料と言えます。

原本史料はぜひ夏季企画展でご覧ください。



天正19年細川忠興知行宛行状（館蔵）

コラム

高浜出身の禅僧 蘭州良芳

南北朝時代に活躍した蘭州良芳

『高浜町の人物史』には、幼い足利義満を救った禅僧として蘭州良芳（らんしゅうりょうほう）が紹介されています。良芳は高浜の出身といわれ、釈宗演が活躍するよりもずっと昔に登場した禅僧です。

南北朝の動乱の中、わずか4歳で逃げていた義満を助けたことが大きな転機となり、その後は京都の南禅寺や建仁寺といった名刹で住持を務めました。また、室町時代に播磨国を治めた赤松氏からも厚く迎えられ、播磨に自らの寺を建てるなど、当時の宗教界でも存在感を示していた人物です。

古い記録には、義満が高浜の景勝地・明鏡洞を何度か訪れたという記述も残っています。わざわざ高浜を訪れた背景には、幼い頃に命を救ってくれた良芳とのつながりがあったのかもしれませんが。そう思うと、高浜と歴史上の人物たちの関係が、ぐっと身近に感じられますね。



足利義満像（東京国立博物館蔵）

活動紹介

わかさ高浜古文書会

対 象：どなたでも

時 間：10:00~11:00

場 所：郷土資料館もしくは高浜町役場

参加費：無料

参加希望の方は…

郷土資料館（0770-72-5270）まで



令和7年から毎月第4土曜日に活動している「わかさ高浜古文書会」では、中世から近世にかけて町内に残る古文書を読み解きながら、高浜の歴史について学んでいます。古文書の基本的な読み方から歴史用語まで、一通の文書からさまざまな話題に広がる、のんびりとした学習会です。歴史に少し興味がある方、古文書を読みたい方、大歓迎です。どうぞお気軽にご参加ください。

お願い

釈宗演ゆかりの書画を探しています

高浜ゆかりの禅僧・釈宗演の掛け軸や書を探しています。「昔から家にあるもの」「誰の書かわからない掛け軸がある」など、どんな情報でも大歓迎です。

みなさんのお宅に眠るものが、実は高浜の大切な宝ものかもしれません。写真だけのご提供でも構いませんので、どうぞお気軽にお知らせください。

お問い合わせは☎0770-72-5270まで

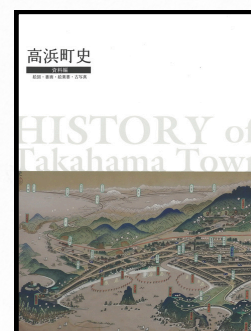
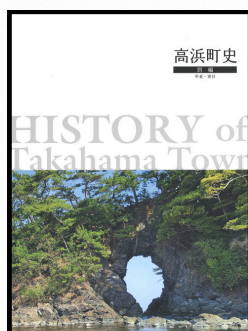
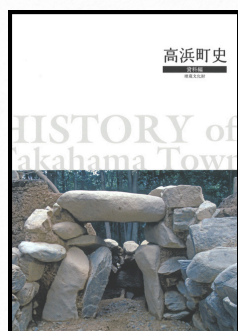


釈宗演筆「達磨画賛」（館蔵）

お知らせ

高浜町史（全5巻）が完結しました。

高浜町史資料編（絵図・書画・絵葉書・古写真／古文書／埋蔵文化財）、現代編、別編の5巻を刊行しました。郷土資料館にて販売中です。ぜひご覧ください。



資料編 4巻 2,500円、別編（年表・索引） 1,500円

全巻セットで10,000円